

2016 宇都宮大学キャリアフェスティバルが開催されました

この催しは業界を代表する企業の経営者や人事の責任者にお出でいただき、パネルディスカッションや分科会を通して、今後の学生の将来を取り巻く環境・業界・企業の動向・考え方を学ぶ全学生を対象とした宇都宮大学キャリア教育プログラム事業です。

10年目となる今年は、10月29日（土）に開催しました。



当日は天气に恵まれた暖かい日でもあり、全学部全学年から800名以上の学生と保護者の方々が参加してくれました。



パネルディスカッションでは、業界を代表して日本航空株式会社、本田技研工業株式会社、日本通運株式会社、栃木の企業としてマニー株式会社の4企業の中核で経営や人事の責任を持つ方々がパネリストとして宇都宮大学の学生のために業界や企業の戦略と今後の方向・求める人材についてお話をしてくださいました。



パネルディスカッションの質疑応答では、海外経験のあるパネリストに対し「英語圏以外での最初のコミュニケーションの取り方について」や、「乗り越えられない目標をクリアするためにはどのような努力をすればよいか」など、積極的な質問が交わされました。



分科会は、パネリストの4社の他にNHK日本放送協会、中外製薬工業株式会社、大成建設株式会社、株式会社ゆうちょ銀行、キューピー株式会社、栃木県庁・宇都宮市役所が、10会場に分かれ更に詳細な関連業界・企業経営の方向性や実態、望まれる人物像などについて聞かせてくれました。企業と学生の間では活発な意見交換や質疑応答などが交わされ、学生からは「“人間力”の重要性を感じ魅力的な人間になるために様々な経験を積んでいこうと感じた」、「今まで興味が無かった業界でも自分がやりたいと思うことができるチャンスがあると知り視野が広がった」など、とても有意義な分科会に大満足でした。

また来年も、キャリアフェスティバルは開催します。皆さん忘れずに参加しましょう。



JUST、WILLによる受付風景



JUST（宇大就活応援団）の紹介

JUST：後輩の就職支援をする内定者の団体

WILL：キャリアセンターと協力しながら活動する1，2年生の団体